



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.152

2019.5.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

5月はキンランなどの観察と 園芸植物の除去

朝晩はひんやりしますが、夏日が続きます。からっと晴れた5月11日（土）定例活動を行いました。参加者は31名でした。

名残のキンランとイモムシ

エリアや時期の調整を千葉市と重ねながら草刈りを行っているおかげか、徐々に増えているキンラン！ 今年は残念なことに盗掘がありましたが、それにも負けずまだまだ咲いていました。さらに増やしていきたいものです。観察会では満開のエゴノキから始まってマルバオウセイとアマドコロの違いや、キアシドクガやピロードハマキ、クワコなどの蛾の幼虫などを観察しました。フタリシズカも見頃です。木の下は暑さも和らぎ、爽やかな風が吹き渡っていました。姿は見えませんがコゲラやシジュウカラの声もしました。



イチヤクソウを覗き込む



今日のMVPのキンラン

ご遠慮願います

昔から受け継がれた生態系を守るのが園生の森公園の役割の一つですので、投棄されたり侵入したりして広がる外来種や園芸植物はかわいそうですが、除去しています。今日は、南側で繁茂していたツルニチニチソウ（繁茂して地面を覆い隠してしまいます）や投棄されたアナナス、カラー、ヒメヒオウギズイセンなどの除去を行いました。ツルニチニチソウ、慣れると抜く感触が楽しくなってきます…



半分まで抜きました



再び根付かないよう、焼却します

手すりの陰に

ウッドデッキの手すりのかげに、ミズキを幼虫の食樹とするキアシドクガのサナギがついていました。なかなかいいデザインです。



春を代表する淡い紫

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail: p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「初夏の花と昆虫観察」
- 日時 令和元年6月8日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！